

# 実施の概要

# ◆運賃の総合的見直し(利便増進事業)

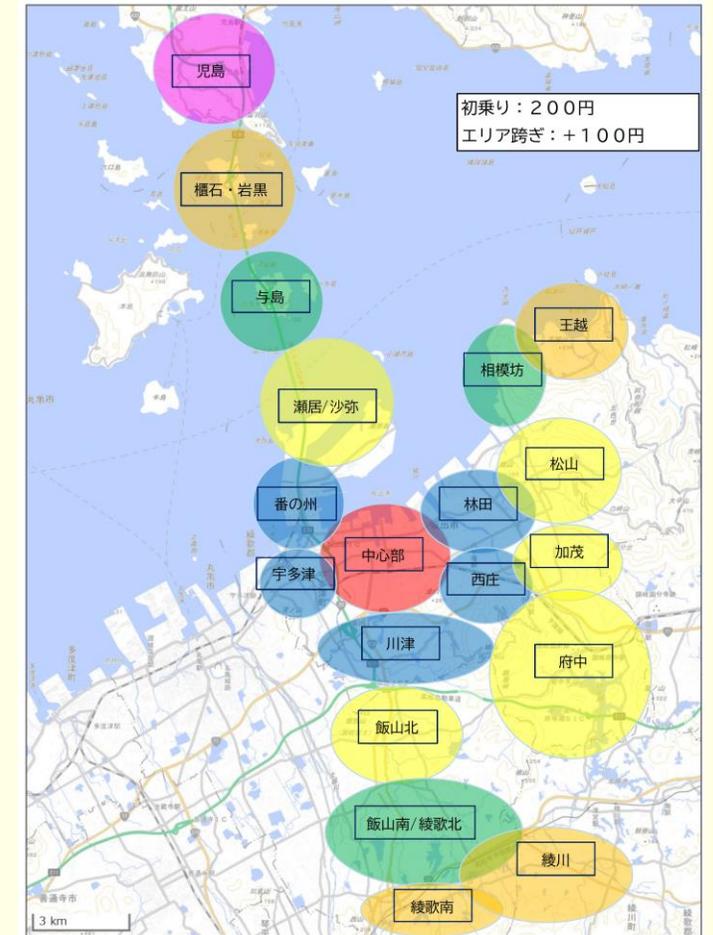
## 【現状・課題】

- 地域内で、定額運賃の循環バス、デマンド型乗合タクシー、距離制運賃の一般路線バスが混在し、利用する交通機関により運賃が異なる状態
- 距離制運賃路線では、10円単位で運賃が変動し、小銭での支払いが煩わしい
- 循環バスは1乗車100円の運賃で、一定の利用者があっても収支率10%程度と持続可能性の面で課題

## 【運賃の総合的見直し(法ニ、ト④)】

- ゾーン運賃で運賃を統一(シンプルで分かりやすく、持続可能な運賃体系)
    - …初乗り200円、ゾーンを跨ぐごとに+100円の運賃設定
  - 1日フリー乗車券の導入(複数回乗車する場合の負担軽減)
    - …中心部フリー：500円、全線フリー：1,500円
  - キャッシュレス決済導入 + デジタル技術を活用した利用者支援
    - …マイナンバーカードを連携による公共交通の市民割引
- ※デジタル田園都市国家構想推進交付金(マイナンバーカード横連携型)を活用(交付率100%)

●ゾーン運賃のゾーン分け



## ◆キャッシュレス決済導入(利便増進事業)(デジ田事業)

### 【現状・課題】

- ・キャッシュレス決済に非対応
- ・バス運賃支援は紙もぎり式の「坂出市地域割引回数券」で実施(循環バス、デマンド除く)



### ○QRコード式キャッシュレス決済「TicketQR」導入

- ・スマートフォンアプリ上に表示されるQRコードを車載機にかざして決済
- ・紙に印刷されたQRコードをかざして決済(プリペイド式)

### ○TicketQRを活用した運賃支援

#### 【1乗車当たり運賃100円引き】

- ・アプリ決済利用者全員を対象とする割引(R5.10.1～R6.1.27)
- ・マイナンバーカード連携による市民認証を受けたアプリ利用者を対象とする割引(R6.1.29～)
- ・坂出市民割プリペイドチケット(紙QR)利用者を対象とする割引(R5.10.1～R6.3.31)

#### 【TicketQRでバス無料デー】

- ・アプリ利用者および坂出市民割プリペイドチケット利用者全員を対象とした運賃無料化





# ◆循環バスの再編 (利便増進事業)

## 【現状・課題】

- ・令和2年10月新設の中ルート(病院回りルート)の利用者低迷
- ・物価高騰や、3ルートでの非効率な運行により、運行経費が増加
- ・生活移動ニーズに合った近隣町との連携の必要性

## 【路線の再編 (法イ.ホ)】

- ・中ルートを廃止、東ルート・西ルートの運行区域を拡大
- ・東ルート・西ルートはそれぞれ、中心部3箇所の総合病院にアクセス(旧中ルートの役割を補完)
- ・1時間に1本のパターンダイヤ化(運行の分かりやすさとコスト削減を両立)
- ・ゾーン運賃化による一般路線バスとの連携



## ◆デマンド型乗合タクシーの見直し

### 【現状・課題】

- ・利用者層の固定化
- ・循環バスへの乗り換えを前提とした設計（中心部の乗降場所が限定されている）

### 【一部見直し実施】

- ・利用者登録を廃止(全市民が利用できるように)
- ・中心部の乗降場所新設…目的地へ直接アクセス(病院、スーパーなど)

## ◆実施スケジュール

○R5.6.23

協議会において、利便増進実施計画の協議

○R5.7.13

四国運輸局へ利便増進実施計画の認定申請

○R5.9.6

利便増進実施計画の認定（四国で3例目、全国で60例目）

○R5.10.1

事業開始・・・ゾーン運賃導入、キャッシュレス決済「TicketQR」導入、キャッシュレス決済割引事業開始、循環バス再編、瀬居線の一般路線バス化、デマンド型乗合タクシーの見直し、王越線(青海行き)の再編 etc.

○R5.10～R5.12

「TicketQRで公共交通無料デー」実施、SNSハッシュタグキャンペーン実施

○R6.1.9

TicketQRアプリにマイナンバーカード連携による市民認証機能を実装

## ◆広報

### ○坂出市媒体

- ・市広報誌、市ホームページ、市公式SNS等で適宜PR

### ○新聞

- ・四国新聞、朝日新聞、日本経済新聞などでゾーン運賃等について報道

### ○テレビ

- ・NHK、KSB瀬戸内海放送などでゾーン運賃等について報道
- ・坂出市広報番組等で利便増進事業等についてPR

### ○バスラッピング

- ・TicketQR利用啓発のバスラッピング 4 台

### ○車両マグネットシート

- ・公用車や、バス・タクシー車両へTicketQR利用啓発マグネットシート貼り付け

### ○ケーブルテレビCM(R6.1～)

- ・TicketQR利用啓発や運賃の市民割引をPR

### テレビ広報



### バスラッピング



### テレビCM



# ◆広報(市ホームページ)



10月からの見直し



TicketQR

↑LINE



## S N S キャンペーン



## TicketQRで無料デー



トピックス

RSS トピックスの一覧

イベントカレンダー

↑LINE

坂出エリアの路線バスのお気に入りルートを探してプレゼントを当てよう!

### #私の坂出バスルート

#### ハッシュタグキャンペーン

- フォロー&いいね!だけでOK!
- TicketQRを使ってバスに乗車!
- 路線バスのお気に入りルートを見つけよう!

プレゼントのチャンス

キャンペーン期間: 2023年12月20日(水)～2024年3月3日(日)

【プレゼントが当たる!】地域公共交通キャッシュレス決済普及促進ハッシュタグキャンペーン

### TicketQRでバス無料デー

無料デー第2弾

実施期間: 11月24日(水)～12月13日(水)

実施日: 12月17日(土) 23日(金)

実施日: 1月7日(土) 8日(日) 28日(日)

無料デー実施日は、TicketQR経由で坂出市内の路線バスに通常無料で乗車できます!

実施方法

1. TicketQRをインストールする

2. TicketQRでバスに乗車する

3. 乗車履歴を確認する

無料デー実施日: 12月17日(土) 23日(金) 1月7日(土) 8日(日) 28日(日)

お問い合わせ: 0877-22-9181

お問い合わせ: 0877-44-5001

「TicketQRでバス無料デー」の実施について

<前月 2024年1月 次月>

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- ふるさと坂出応援寄附(ふるさと納税) (2023年9月4日更新)



新着情報

イベント・募集

申込受付中のイベント **大橋記念図書館**  
(2024年1月9日更新)

Tweets by sakaide\_city

# ◆広報(チラシ、関連イベント)

キャッシュレス決済アプリ **TicketQR** 設定サポート

2023年10月～坂出市内の公共交通でTicketQRアプリを利用したキャッシュレス決済が始まります。更に、12月末(予定)までキャッシュレス決済をした方を対象に運賃を100円引きにするキャンペーンを実施！この機会にTicketQRアプリをダウンロードして、便利でお得なキャッシュレス決済をお試しください。ダウンロード方法や使い方が分からない方は、下記日程でサポートを行いますのでご利用ください。

10月開催日	
3日(火) 9:00～12:00	20日(金) 13:00～17:00
5日(木) 9:00～12:00	24日(火) 9:00～12:00
12日(木) 9:00～12:00	13:00～17:00
14日(土) 9:00～12:00	26日(木) 9:00～12:00
	13:00～17:00
16日(月) 13:00～17:00	31日(火) 9:00～12:00

●参加費は無料です。●上記のお時間の中で好きな時間にお越しください。●お電話で事前予約も可能です。●お使いのスマートフォン、クレジットカード決済をご希望の方はクレジットカードをご持参ください。

**開催場所**  
株式会社レッツ  
坂出市京町2丁目5-18 金山ビル1F中  
営業時間 9:00-18:00 日・水曜休

**お問い合わせ**  
☎0877-35-8902

※乗車ルート・西ルート「市役所前」バス停から徒歩1分。車でお越しの方は市役所駐車場をご利用ください。

インストールサポート

**TicketQR 運賃割引**  
一乗車あたり 運賃一律 **100円引き!**

**TicketQRアプリ普及促進キャンペーン**  
アプリで割引  
対象期間:令和5年10月1日～令和5年12月末(予定)

- TicketQRアプリで運賃決済するすべてのかたを対象に割引します。
- 1月以降、マイナンバーカードを連携することで、TicketQRアプリを活用した坂出市民割引を実施予定です。

**坂出市民割引**  
坂出市民制チケット(坂出市民限定割引/マイナンバーカード)で割引  
利用期間:令和5年10月1日～令和6年3月31日

- 販売券種:2,000円券、5,000円券の2種類
- 販売元:琴参バス株式会社
- 販売場所:路線バス車内、琴参バス坂出営業所、坂出駅観光案内所  
※バス車内では5,000円券の取り扱いがありません。  
※バス車内で購入の坂出市民制チケットは、再入荷の運賃決済にはご利用いただけません。(衣類菜鳥からご利用ください)
- 販売条件:マイナンバーカードの提示による、坂出市民であることの確認
- 坂出市民限定販売のため、購入者以外の使用はできません。  
(購入者以外が使用した場合は、残高が0でも利用を停止します。)
- 有効期限(令和6年3月31日)終了後は、プリペイド残高があっても使用できず、払い戻し対応もできません。
- 運賃決済段階で割引されます。(例えば、2,000円券で300円区間を乗車した場合は、100円引きの200円が運賃となり、残高が1,800円となります。)

※各割引の対象路線は、TicketQRアプリが利用できるすべての路線バス・デマンド型乗合タクシー路線です。  
※小人、車椅子者、免許返納者は、大人運賃運賃の100円引き後の金額の半額が運賃となります。(バスのみ)

運賃割引支援

無料デー 第2弾 **TicketQRでバス無料デー**

無料デー実施日  
 びんなんふぶス 11月26日(日) バンマカシ  
 美市東 12月17日(日) 23日(日) 第4土曜デー  
 徳島ちづついで 1月7日(日) 8日(日) 28日(日) バンマカシ

無料デー実施日は、TicketQR提示で、坂出市内の路線バスに運賃無料で乗車できます！

**利用方法**

- A. TicketQRアプリをダウンロード  
 android iPhone  
 TicketQR
- B. プリペイドカードを購入  
 購入にはマイナンバーカード提示による坂出市民であることを確認が必要です。  
 (購入場所: 路線バス車内、坂出バス営業所、坂出駅観光案内所)

無料デー当日はQRコードを提示するだけで！  
 乗車時、運転手にQRコードを提示！  
 (QRコードを提示する際は、マイナンバーカードを提示する必要があります)

**運行事業者**  
 琴参バス株式会社 ☎0877-22-9191  
**主催**  
 坂出市政課 ☎0877-44-5001

**対象路線**  
 ■徳島バス(東・西ルート)  
 ■島田・岡田線/坂出鏡川線(日・祝日運休)  
 ■王冠線  
 ■瀬戸大橋線  
 ■瀬原線

TicketQRで無料デー

坂出エリアの路線バスのお気に入りルートを探して **プレゼントを当てよう!**

**#私の坂出バスルート**  
ハッシュタグキャンペーン

cam paign 1 フォロー&いいね! だけでOK!

cam paign 2 TicketQRを使ってバスに乗車!

cam paign 3 路線バスのお気に入りルートを見つけよう!  
#私の坂出バスルート  
ハッシュタグキャンペーン

豪華プレゼントが当たる! 3つのキャンペーン

キャンペーン期間:2023年12月20日(水)～2024年3月3日(日)

←キャンペーンホームページ

QRコード

キャンペーン公式アカウント →

S N S キャンペーン

# ◆分析・検証

皆様の声をお聞かせください

## バス利用者アンケート実施中



本調査は、R5.10~実施されている公共交通利便増進計画が交通や町に与える影響を把握し、今後の取り組みに活かすことを目的としています。

### ご回答方法

設置のアンケート用紙から  
ご回答いただくか、  
スマートフォン・タブレット等で  
下のQRコードを読み取っていただき、  
インターネットからご回答ください。

回答ページはこちら

ご協力  
お願いします



大阪大学公式マスコットキャラクター「ワニ博士」

読み取れない場合はこちら▶<https://forms.gle/CkgFTkmDqRj98ZH8>

調査主体(お問い合わせ) 大阪大学 大阪大学大学院工学研究科 地球総合工学専攻 社会基盤工学コース 交通・地域計画学領域

協力 阪南市 政策課 公共交通係 琴参バス株式会社

# 大阪大学学生によるアンケート調査

### 場出市におけるバスの利用に関する調査

場出市におきまして、令和5年10月1日(日)に「公共交通利便増進計画」が正式に決定されました。本調査は、この計画が交通や町に与える影響を把握し、今後の取り組みに活かすことを目的としています。

調査対象は、令和5年10月1日(日)に場出市にお住まいの18歳以上の市民の方です。

調査期間は、令和5年10月1日(日)から10月31日(日)までです。

調査方法は、インターネット上で実施いたします。

調査結果は、令和5年11月10日(日)頃までに公表いたします。

お問い合わせ先：琴参バス株式会社 企画課 072-922-1111

### 図1. 令和5年10月以前のバスの利用と現在の利用の変化についてお伺いします

(1) 令和5年10月以前のバス利用状況についてお伺いします。

(2) 令和5年10月以降のバス利用状況についてお伺いします。

(3) バス利用の理由についてお伺いします。

(4) バス利用の不便さについてお伺いします。

(5) バス利用の利便性についてお伺いします。

(6) バス利用の安全性についてお伺いします。

(7) バス利用の快適性についてお伺いします。

(8) バス利用の環境性についてお伺いします。

(9) バス利用の経済性についてお伺いします。

(10) バス利用の社会的意義についてお伺いします。

### 図2. 10月から実施されている公共交通利便増進計画についてお伺いします

(1) 公共交通利便増進計画の概要についてお伺いします。

(2) 公共交通利便増進計画の具体的な内容についてお伺いします。

(3) 公共交通利便増進計画のメリットについてお伺いします。

(4) 公共交通利便増進計画のデメリットについてお伺いします。

(5) 公共交通利便増進計画の今後の見込みについてお伺いします。

### 図3. あなたの生活についてお伺いします

(1) あなたの生活スタイルについてお伺いします。

(2) あなたの通勤・通学手段についてお伺いします。

(3) あなたの娯楽手段についてお伺いします。

(4) あなたの買い物手段についてお伺いします。

(5) あなたの移動手段についてお伺いします。

(6) あなたの生活満足度についてお伺いします。

(7) あなたの生活の質についてお伺いします。

(8) あなたの生活の安定性についてお伺いします。

(9) あなたの生活の豊かさについてお伺いします。

(10) あなたの生活の健康さについてお伺いします。

# 實施經過

# ◆キャッシュレス決済TicketQRの推移

## ○利用実績の推移

		路線バス	デマンド	合計
10月	全体利用者数	14,303	305	14,608
	うちQR決済利用者数	591	42	633
	QR決済利用率	4.1%	13.8%	4.3%
11月	全体利用者数	13,297	289	13,586
	うちQR決済利用者数	542	77	619
	QR決済利用率	4.1%	26.6%	4.6%
12月	全体利用者数	13,036	282	13,318
	うちQR決済利用者数	600	76	676
	QR決済利用率	4.6%	27.0%	5.1%
合計	全体利用者数	40,636	876	41,512
	うちQR決済利用者数	1,733	195	1,928
	QR決済利用率	4.3%	22.3%	4.6%

## ○実績の概要

- ・バスでの利用は4%程度で横ばい
- ・デマンドでの利用はヘビーユーザーのプリペイドチケット継続利用が多く、利用率が向上している
- ・1度利用した人は継続して利用している

## ○結果の分析(仮説)

- ・バスでは、従来の定期券や回数券が引き続き利用されている
- ・継続利用されている傾向から、システム自体の利便性は認められている一方で、まだ認知度が低いことが想定される



認知度向上に向けた取り組みや、口コミによる利用者拡大が必要

## ◆瀬居線の経過

### ○利用実績の比較

	10月		11月		12月	
	総数	1便当り	総数	1便当り	総数	1便当り
旧 R4	828	2.7	845	2.8	733	2.4
新 R5	932	3.0	1,194	4.0	1,070	3.5
合計差	104	0.3	349	1.2	337	1.1
合計割合	112.6%	112.6%	141.3%	141.3%	146.0%	146.0%

### ○比較の概要

- ・利用者数増加(運行便数には変更なし)

### ○結果の分析(仮説)

- ・ゾーン運賃の効果で、循環バス等から利用者が流入した可能性

## ◆循環バス再編の経過

### ○利用実績の比較

		10月		11月		12月	
		総数	1便当り	総数	1便当り	総数	1便当り
旧	東ルート	2,360	4.0	2,359	4.2	2,514	4.3
	西ルート	2,085	3.6	1,994	3.5	1,977	3.4
	中ルート	325	1.3	323	1.2	266	0.9
	合計	4,770	3.3	4,676	3.4	4,757	3.2
新	東ルート	2,478	6.0	2,433	6.1	2,305	5.5
	西ルート	1,780	4.3	1,697	4.2	1,644	3.9
	合計	4,258	5.1	4,130	5.1	3,949	4.7
合計差		▲ 512	1.8	▲ 546	1.8	▲ 808	1.5
合計割合		89.3%	154.6%	88.3%	152.5%	83.0%	145.2%

### ○比較の概要

- ・パターンダイヤ化で運行間隔が延びたことによる運行便数の減少によって、利用者総数は減少傾向
- ・利用者が集約され、1便当り利用者数は増加傾向

### ○結果の分析(仮説)

- ・ゾーン運賃の効果で、他の路線バスで同一区間を利用している可能性
- ・東西ルートともに3箇所の総合病院に直接アクセスするため、乗り換えの必要がなくなった。(旧ルートでは総合病院へのアクセスに、乗換が必要な場合があり、乗換時は双方ルートで利用者数にカウントされていた。)